

### (3) プルサーマル全般の意見募集

#### ①意見募集の要領

## 「女川原子力発電所3号機におけるプルサーマル計画」についての御意見・御質問を募集します

宮城県、女川町、石巻市では、女川原子力発電所3号機プルサーマル計画について、皆様から御意見等を受け付けます。ここで寄せいただいた内容は、「考えてみませんか？プルサーマル」のホームページ (<http://www.miyagi-pluth.net/>) で紹介させていただきます。また、「女川原子力発電所3号機におけるプルサーマルの安全性に係る検討会議」(安全性検討会議)における検討資料として活用させていただく場合があります。

御意見等に対する回答は個々には行いませんが、県・町・市が今後女川原子力発電所3号機プルサーマル計画について検討を進めていくための参考にさせていただきます。多くの御意見をお待ちしています。

- 意見等募集期間 平成21年12月4日から平成22年2月5日まで
- 意見等の提出先 次のいずれかに提出してください。

宛先	宮城県環境生活部 原子力安全対策室	女川町企画課 原子力対策係	石巻市総務部 防災対策課
住所	〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1	〒986-2261 牡鹿郡女川町女川浜字女川136番地	〒986-8501 石巻市日和が丘1丁目1番1号
F A X	022-211-2695	0225-53-5483	0225-94-8681
電子メール	gentai@pref.miyagi.jp	atom@town.onagawa.miyagi.jp	ispragdi@city.ishinomaki.lg.jp
お問合せ	022-211-2607	0225-54-3131	0225-95-1111(代)

- 御意見等の募集に当たっての注意事項
  - 女川原子力発電所3号機プルサーマル計画の経緯、プルサーマルの仕組み、専門家の考えなどについては、「考えてみませんか？プルサーマル」のホームページ (<http://www.miyagi-pluth.net/>) で詳しく紹介していますのでご活用ください。
  - 女川原子力発電所3号機プルサーマル計画に対する御意見等以外は受け付けません。
  - 特定の個人や団体に対する誹謗・中傷に関するものは受け付けません。
  - 質問に対する御回答は個々には行いませんので御了承ください。
  - 個人情報、御意見等の内容を確認させていただく以外には使用いたしません。
  - 御意見等の提出に当たっては、裏面の様式を使用するか、又は裏面の項目を全て記入してください。これを満足しない場合は、受け付けない場合があります。
  - 「考えてみませんか？プルサーマル」のホームページ (<http://www.miyagi-pluth.net/>) の入力フォームにより簡単に送信できますので、御活用ください。

宮城県・女川町・石巻市



## ②プルサーマル全般についての意見募集結果

### 1 意見募集の主旨

女川原子力発電所3号機プルサーマル計画全般について、御意見・御質問を募集した。意見については、安全性検討会議における検討資料とする場合があるほか、プルサーマル計画に対する検討を進めていくための参考とする。

### 2 意見募集期間

平成21年12月4日（金）から平成22年2月5日（金）まで

### 3 意見募集結果

#### ① 意見提出数

提出者居住地別	意見提出通数（提出人数）	備考（通数割合%）
女川町	143（139）	43.3
石巻市	81（80）	24.6
女川町・石巻市以外の県内	97（96）	29.4
県外	4（4）	1.2
無効	5（5）	1.5
合計	330（324）	100

#### ② 主な意見

（慎重意見）

- もっと時間をかけて検討すべきである。（同意見5件）
- プルサーマルは実施すべきではない。（同意見4件）
- プルサーマルの安全性について不安がある。（同意見4件）

（推進意見）

- エネルギー自給率の低い日本では、将来のエネルギー確保、有効利用の観点からプルサーマルは必要である。（同意見182件）
- 安全最優先で推進していただきたい。国・自治体にはしっかり監視し、安全管理、情報公開をしっかりやっていただきたい。（同意見81件）
- CO<sub>2</sub>の排出抑制など、環境問題のためには必要である。（同意見69件）
- 専門家の先生方を含めて、国・自治体も安全性を確認しているので信頼する。（同意見63件）

### ③意見に対する自治体の考え

#### 1. 慎重なご意見・ご質問

計 35 件

##### 1. プルサーマル

##### (1) 全体

(計 12 件)

ご意見・ご質問の概要	件数	対応・回答等
プルサーマルは実施すべきではない。	5	ご意見として承ります。 我が国では、使用済MOX燃料を含め使用済燃料を全量再処理することを基本方針としております。使用済MOX燃料の再処理および処分の方策については、原子力委員会において2010年頃から検討を開始するとしております。 平成21年9月5日の基調講演会や平成22年1月31日の住民説明会においても、国は着実に核燃料サイクルを進めていくとしております。
もっと時間をかけて検討すべきである。	6	昨年9月から地元自治体として「安全性検討会議」、「基調講演会」及び「対話フォーラム」等をはじめとして、学識経験者や地域の皆様方の意見をうかがいながら慎重に進めています。
環境アセスメントを行い公開し人々の判断を仰がないのか。	1	今回の事案は、燃料の変更であり、環境への影響を確認するようなアセスメントの必要性はないと考えています。 なお、県民の皆様が安心して暮らしていけるよう、今後とも適宜、東北電力に対して立入調査等を行い、安全を最優先した原子力発電所の運転管理とともに積極的な情報公開を求めています。

##### (2) 安全性

(計 7 件)

ご意見・ご質問の概要	件数	対応・回答等
プルサーマルの安全性について不安がある。	5	国の安全審査に加え、女川原子力発電所に詳しい原子炉・放射線の専門家及び発電所の立地地域に詳しい地震・耐震の専門家を委員とした「安全性検討会議」により、安全性が確保されることが確認されております。
宮城県沖地震や万一の東北電力女川原子力発電所内の大惨事に備えた体制を確保すべきである。	1	地域住民・県民の皆様が安心して暮らしていけるよう、今後とも適宜、東北電力に対して、安全を最優先した原子力発電所の運転管理を求めていくとともに、県・女川町・石巻市と連携し緊急時の防災体制や防災訓練等の充実を図っていきます。
プルサーマル計画を始め原子力発電でどのようにして中立的な保安体制を整えるのでしょうか？	1	地元自治体としては、住民の皆様が安全・安心して暮らしていけるよう、今後とも東北電力に対して必要な立入調査等を行うとともに、安全を最優先した原子力発電所の運転管理を求めています。

##### 2. 核燃料サイクル

(計 7 件)

質問の概要	件数	回答
プルサーマル稼働で、残る最終核のごみは、どのような処理処分になるのですか。半永久的に女川に残るのではないのですか。	2	我が国では、使用済MOX燃料を含め使用済燃料を全量再処理することを基本方針としております。使用済MOX燃料の再処理および処分の方策については、原子力委員会において2010年頃から検討を開始するとしております。 平成21年9月5日の基調講演会や平成22年1月31日の住民説明会においても、国は着実に核燃料サイクルを進めていくとしております。
化石燃料発電での二酸化炭素が地球温暖化に及ぼす影響と、核燃料サイクル技術が確立されていない状態でプルサーマル計画を実施するリスクが地元及び及ぼす影響を比較できるのですか？	1	我が国では、原子力の基本方針を定める過程でエネルギーセキュリティや環境適合性、経済性などの長所・短所を含めて公開の場で議論・検討を行った結果、使用済燃料を再処理し、回収されるプルトニウム、ウラン等を有効利用し、プルサーマルを推進していくこととしております。その時点で、最も合理的な判断がなされたものと考えています。
青森県六ヶ所村の再処理工場の深刻な事態は、「対岸の火事」と自治体は、みなしているのでしょうか。	1	再処理工場は、高レベル廃棄物のガラス固化施設の炉のトラブルにより操業が遅れておりますが、その他の施設は既に試験を終えております。また、基準を超える放射性物質の排出も無く、周辺環境への影響が無いことを青森県をはじめ関係機関が確認されております。
1割程度の資源節約のために、再処理工場が必要ですし、MOX燃料加工工場も必要になりますが、こうした経費やエネルギーを差し引いた正味の節約効果は、いくらになるのでしょうか？	1	原子力政策大綱では、ウランの節約効果は1～2割程度であり、全量再処理政策は、直接処分や当面貯蔵に比較して、コストとしては0.5～0.7円/kWh増となると試算されております。
高レベル放射性廃棄物の減量も、資源の節約効果と同様再処理由来の効果であり、プルサーマル由来のメリットといえないのではないのか？	1	使用済ウラン燃料の全量再処理政策は、プルサーマルや再処理等を一体として推進する政策であることから一連のメリットとして考えられております。
将来高速増殖炉が稼働した段階でも、プルサーマルにメリットはあるのでしょうか？また、あるとすれば、どんな効果なのでしょうか？	1	基本的には、プルサーマルを実施するよりも高速増殖炉の方がメリットが大きいと考えられております。

## 3. 自治体の対応

(計 6 件)

ご意見・ご質問の概要	件数	対応・回答等
反対派の学者を入れた有識者会議を設置して欲しい。	1	「安全性検討会議」は、女川原子力発電所に詳しい原子炉・放射線の専門家及び発電所の立地地域に詳しい地震・耐震の専門家の委員により、中立の立場から技術的知見に基づき安全性が確認されております。
よく言われる「住民の同意」とは、誰がどの様な基準をもって同意が得られたと判断するのですか？	1	「住民の同意」の基準や判断者は、それぞれの場合で異なると考えます。今回のプルサーマルの事前協議については、「安全性」と「住民の理解」の状況について各自治体の首長がそれぞれの判断基準に照らし回答することになると考えています。
「プルサーマル全般についてのご意見・ご質問」募集に、「ここでお寄せいただいた内容は、(中略)討論会での討論に活用させていただく場合があります」とあるが、この「討論会」の予定は具体的に決まっているのか。また募集の第1の目的は何か。	1	お寄せいただいた意見や質問は、今後、県・市が女川3号機プルサーマル計画について検討を進めていく上で、貴重な意見として参考にさせていただくものです。現時点では、具体的なものは計画していませんが、意見や質問の内容を精査させていただき、今後、必要に応じて講演会や討論会等を企画することとしています。
1か月以上前から7人の委員各自の「意見書」の開示を石巻市に求めているのに、いまだに開示を受けられないのはなぜか。	1	安全性検討会議における各委員からの意見については、座長が各委員の意見を集約し、その名で自治体に報告するものであり、県は委員各自の意見書を保有しておりません。
プルサーマルの安全性に関しては、「市民代表」である「市民勉強会」の委員の意見は無視されたというのが実態であり、1月13日の回答はなんととも空しい回答だと言わざるをえない。	1	ご意見として承ります。
12月28日に始められた「女川原子力発電所3号機におけるプルサーマルの安全性に係る自治体の見解(案)に対する御意見募集」に「安全性について、自治体の見解案を取りまとめました」とあるが、この時点で「自治体の見解案を取りまとめました」と言うのは石巻市については間違いではないか。	1	ここでの自治体とは宮城県と女川町を指しています。

## 4. その他

(計 3 件)

質問の概要	件数	回答
放射能は微量でも発ガンの危険性が増すと報じられている。これは間違いなのか、そうでなければ、このことを厳粛に受け止めなければならないのではないか。	1	ご指摘のようなお話は、現在のところ生物学的、疫学的に明確に実証されたものではなく、国際放射線防護委員会(ICRP)においても採用されていません。
放射能による環境汚染防止を取り締まるのか法律や基準を教えてください。	1	平常時における周辺への影響については、「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針」において線量目標値(50 $\mu$ Sv/y)が基準として定められております。環境への放射性物質の放出については、この線量目標値を満たす様に、原子炉施設保安規定で気体廃棄物(希ガス、よう素)及び液体廃棄物(トリチウム及びそれ以外)について放出管理目標値が定められており、県はこの目標が守られているか監視、確認しています。
女川原発周辺の海域の海藻からヨウ素131が検出されたが原因があいまいのままではないか。	1	アラメからのヨウ素131の検出については、女川原子力発電所の排水の影響が及ばないと考えられる海域でも発電所周辺海域を超えるヨウ素131が検出されており、いずれも女川原子力発電所の影響ではないことが確認されています。なお、日本アイソトープ協会の「放射線利用統計」においては、医療用のヨウ素131の供給量は、一般のアイソトープの供給量とは別に、放射性医薬品として、別途、データが集計されており、年々供給量が増えている傾向にあります。

## 2. 推進のご意見・ご質問

計 523 件

## 1. プルサーマル

(計 205 件)

ご意見・ご質問の概要	件数	回答
安全最優先で推進していただきたい。国・自治体にはしっかり監視し、安全管理、情報公開をしっかりやっていただきたい。	82	ご意見として承ります。今後も適宜、東北電力に対して立入調査等を行い、安全を最優先した原子力発電所の運転管理とともに積極的な情報公開を求めていきます。
専門家の先生方を含めて、国・自治体も安全性を確認しているので、信頼する。	64	ご意見として承ります。女川原子力発電所に詳しい原子炉・放射線の専門家及び立地地域の地震に詳しい専門家を委員とした「安全性検討会議」においては、中立的な立場から技術的知見に基づき安全性が確認されております。
国内外で実績があり、安全性にも問題は無いと思う。	33	ご意見として承ります。女川原子力発電所での使用にあたり、MOX燃料の挙動等についてドイツ等のBWRを含むこれまでの世界各国の豊富な実績に基づき十分な知見を得ているものと考えています。
長年付き合ってきた東北電力や女川原子力発電所の実績を信用します。これからも安全にプルサーマルを進めてください。	26	ご意見として承ります。

## 2. エネルギー政策

(計 292 件)

ご意見・ご質問の概要	件数	回答
エネルギー自給率の低い日本では、将来のエネルギー確保、有効利用の観点からプルサーマルは必要である。	183	ご意見として承ります。
CO2の排出抑制など、環境問題のためには必要である。	70	ご意見として承ります。
プルサーマルは国策であり、核燃料サイクルを確立し、プルサーマルを推進すべきである。	39	ご意見として承ります。

## 3. その他

(計 26 件)

ご意見・ご質問の概要	件数	回答
反対派の方々古い資料や根拠の無い話で不安を煽っているが、今後のエネルギーをどうするかしっかり考えているか疑問である。	10	ご意見として承ります。
説明会や講演会で、反対の方は地元以外、推進の方に地元が多かった。原子力発電所と常日頃共に生活している地元の人達の考えを尊重すべき。	3	ご意見として承ります。
風評被害を言って反対する人がかえって風評被害を招くのではないか。反対の方が海で生計を立てている人の首を絞めていると思えない。	2	ご意見として承ります。
反対の方は止める止めると無責任な話ばかりします。だったら自分たちが太陽光発電や風力発電を使って、電力会社の電気を使うなど言いたい。	2	ご意見として承ります。
国はプルサーマルを推進すると地元30億円の交付金を出すと公表した。プルサーマルを推進するとともにこの交付金をぜひ地域振興のために有効に使うよう考えていただきたい。	2	ご意見として承ります。
プルサーマルには賛成である。地元は原子力発電による、リスクを抱えているわけだから交付金、30億といわずもっと増額してほしい。	1	ご意見として承ります。
マスコミが一部の人たちの声をそれが大多数を占めるかのごとくの過剰な報道で不安をあおっているような気がしてなりません。	1	ご意見として承ります。
日本は技術の国である。海外の模範となるようプルサーマルをがんばってほしい。	1	ご意見として承ります。
世界中で原子力を進めるような動きがあると聞いたことがあり、我々の地域が協力してきたことが認められた気持ちになった。プルサーマルについて賛成します。	1	ご意見として承ります。
女川原子力発電所3号機プルサーマル計画に対し、結論から言えば「消極的賛成」です。安全性や安全管理体制等は信頼しています。ただし、意見集約の仕方に関心がありますか？高齢化が進む女川石巻で高齢者を除外する意図があるとは思えませんが、パソコン持たずワープロ打てずの高齢者がこの「ご意見・ご質問フォーム」にアクセスするのは至難の業。この書き込み欄、狭い字は小さいし入力が大変。	1	ご意見として承ります。 今回たくさんの方にご意見をお寄せいただきたく、「ご意見・ご質問フォーム」のほか女川町ではFAX用紙を広報誌に入れる等、ご意見をお寄せいただき易くする工夫をいたしました。当該フォームからのご意見は、136通、FAX、手紙等が194通となっています。なお、当該フォームの入力の大変さというご意見については、今後、同様の企画を行う際の改善点として検討させていただきます。
原子力の町に住んでいるものとして、安全管理は十分にお願ひしますが原子力の推進に誇りを持っております。	1	ご意見として承ります。
地域住民の理解活動を事業者まかせにするのではなく、国ももっと活動をして理解獲得をするべきです。プルサーマルは進めてもらいたい。	1	ご意見として承ります。

## 3. その他

計 1 件

ご意見・ご質問の概要	件数	回答
もし事故が起きたら電力会社の幹部は辞職する旨の念書を取って欲しい。	1	ご意見として承ります。